

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
------------------	-----	---------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田
-------------------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	人	人	5人

前回の改善計画
契約から利用までの期間があまりなく、全員でミーティングを行い共有することは難しいが、出来るだけ知りえた情報から共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
連絡ノートや情報提供書にて情報は出ているがなかなか頭に入りにくいように感じられる。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5	2		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	3			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	2			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	3			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス利用開始前には情報提供書やケアプランがあり、必要な事が把握でき、利用開始時にはケアプランからサービスを行えている。 月に一回ミーティングを行い、毎月の様子や情報交換を細かく行い、実施している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
契約時に初対面の場合が多くなんでもかんでも聞くことがしにくく、必要最低限の情報しか聞くことが出来ていないので、利用開始前では、プランや能力についての情報があるが、生活空間の事についてや細かい経歴などの情報が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用開始前までの情報は連絡ノート、情報提供用紙にて情報共有しているが、質問や頭に入りにくい為、申し送りで説明、知りたい情報や必要な情報の抜けがないか、質問をしたい場合にかける用紙を作成使用する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	3人	人	人	5 人

前回の改善計画	各御利用者に対する個別支援計画を作成し、目標達成に向けて支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	アセスメント、モニタリングをすすめることが出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	8	人	人	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	4	1	人	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	5	人	人	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	3	人	人	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ミーティングを行う事により、したい事を聞き取った職員からの情報発信、チームでのケアが出来るようになった。アセスメント、モニタリングを担当職員が行っているの、目標が明確になってきた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント、モニタリングを取り組みを行っていているが、ご利用者によっては発語が少ない方や気持ちを上手に伝えられない方がおられる為、何かしたい事があるのか、どうなりたいのか情報が聞き出しにくい方がいる。 ・個別で行っている貼り絵など日常的に行う事により、作業的になってしまっている時がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングにてモニタリングで進んでいないところを発表する項目を作り、チームでフォローを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
------------------	-----	---------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田
------------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	1人	人	人	5人 わからない2人

前回の改善計画	ミーティングの中で御利用者の思いを具現化し、共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングの時間に1人1人のご利用者について最近の状態の変化、新たな取り組みをする事や現在の取り組みの様子など職員で話し合う時間をとれるようになった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		4	5		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	1			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4	5			9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	2			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7	0			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ミーティングにてアセスメント、モニタリングシートを用いながら本人の思いなども共有出来ている。本人の体調の変化など、その都度共有し、対応している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
前回の改善計画で過去の暮らしチェックシートを活用するとなっていたが、職員に周知出来ておらず、以前の暮らし方が10個以上把握出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
前回の改善計画で上がった、過去の暮らしチェックシートを活用出来ていないため、項目の見直し、使い方をミーティングにて共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
------------------	-----	---------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田
---------------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	7			9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	5	4			9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	6	1		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3	3	3		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 月に一回の地域の方も参加される行事にて昔から顔なじみの方と話すのを楽しみにしておられ、ご利用者と地域の方を繋げることが出来ている。 送迎時にご家族と話をし、ご家族のストレス軽減や情報を共有出来ている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ご利用者によっては民生委員の方と連携を取れているが、最近利用になった御利用者の方はこちらから積極的に話をすることはしておらず、把握出来ていない民生委員の方もいる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>必要な方にはご本人、ご家族の了解を得て、地域の民生委員の方と連絡を取り、和楽の郷のことを知って頂き、なにかあれば相談を頂ける関係を作る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	8			9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	7	2			9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	7	2			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	2			9

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・体調の悪い方、ご家族に用事が出来たときの通所、宿泊、訪問の追加など小規模多機能らしい対応が出来ている。 ・その時の様子は連絡ノートにて共有。ミーティングにて共有も行える。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
地域にどんな資源があるのか把握が出来ていないため、資源を使えていないように感じられる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域職員や地域の方に聞き取りをして地域で行われている活動にアンテナを張り、関わりをもってゆく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
------------------	-----	---------------------------

6. 連携・協働	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田
----------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	8	1			9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	8			9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	5	4			9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	7	2			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・草山診療所と連携をとり、緊急時の対応も行えている。 ・サービス担当者会議などを通じて福祉用具業者などと連携が取れている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・消防団の方へ声を掛けたが、日程が合わず消防団との連携が取れていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練などを通じて消防団に事業所を知って頂く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
------------------	-----	---------------------------

7. 運営	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田
-------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	2人	人	人	5人 わからない1人

前回の改善計画
職員が提案しやすい職場作りを目指す。業務ミーティングの時間や内容を検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
業務ミーティングの時間を作り、1、業務について2、前回のミーティングを振り返って3、不適合について4、ご利用者についてひとりひとり。という欄を作成した。ご利用者については担当制により、担当ご利用者の話を全職員が出来るようになった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	2	6	1		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6	3			9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	4			9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	5	3	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時にご家族とコミュニケーションを取り、意見や相談は共有し反映出来ている。 ・今年度は家族アンケートを実施して、意見を運営に反映するように努めている ・地域出張レクリエーションに和楽職員も参加している。また、毎月の行事にて地域の方の意見を聞いている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>行事に参加される地域の方からは意見を聞くことが出来るが、それ以外の地域の方から話をきけるようなアンケートや意見箱などは実施しておらず出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
------------------	-----	---------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田
-----------------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	3			9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	2		9
③	地域連絡会に参加していますか	7	1	1		9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	4			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月職場内研修を行っている。研修内容も必須研修以外は職員から学びたいことを出してもらい決めている。その中でリスクマネジメントに関する研修も行った。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
資格取得やスキルアップの研修は職員によってばらつきがあり、参加できていない職員もいた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
研修の情報が入れれば職員に周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月6日 (16:00 ~17:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	志村・細見・西牧・芦田・松本・田淵・山田

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9				9
②	虐待は行われていない	9				9
③	プライバシーが守られている	9				9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9				9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	3			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待はしていない。また、研修の項目にあり、していないだけでなく、発見することも大切と意識出来ている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
個人情報の意識をしているが少しの間、席を立つ際に個人の情報を机に出してしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個人情報についての研修を行い、また、チームとして個人情報の取り扱いに気をつける。	

外部評価 地域かかわりシート②(結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※ 結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過(姿勢)に対する意見

- ・前回と比較して具体的な変化が職員の意識の変化等 事業所としてあったか知りたい
- ・自己評価を前向きに捉え、努力されている

【前回の改善計画に対して意見】

※ 前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・利用者の以前の生活をより深く理解するためのチェックシートの活用状況はどうでしたか？
⇒現在うまく活用できておらず、内容、導入までの見直しが必要

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※ 今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・職員の日々の心遣いに利用者の方も笑顔がみられる。
元気の源は笑いです。日々大変な仕事ですが、地域の拠点になる事業所を希望します。
- ・西紀北地区はますます高齢化になります。高齢者が1人で引きこもりにならないためにも連携を保ち、情報の共有を大切をお願いします

【改善計画】 ※ 後日記入

業務ミーティングにて再度チェックシートの項目、導入の仕方を周知して使用する

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・昨年より行事参加者は増加したのか⇒行事参加者から利用につながるケースもあった。
- ・行事参加へむけた地域への周知方法の工夫について知りたい
- ・家族や地域の方が事業所に入りやすい工夫や具体的な取り組みをされていますか？
- ・事業所に来所されるのは限られた地域の方や家族の方が多いように思います
色々と広報で工夫されていますが、もう少し何か工夫されても良いと思う
⇒事業所外の見えやすい場所に花を置くなど興味をもてるものを置く

【前回の改善計画】

月に一度、地域の方を招いた行事を行っており、和楽の郷を認知して頂き、気軽に立ち寄れる関係ができていますが、今以上に行事参加を促し、気軽に立ち寄れる事業所を目指す

- ・入りやすい工夫というが、外部からはなかなかわかりにくい。
菊の花を飾るなどは 興味のもてる良い活動である

【改善計画】 ※ 後日記入

- ・行事の継続と相談に来られて利用につながらなかった方も行事への参加を声かけする。
- ・和楽の郷の雰囲気を感じて頂くためにも、利用者と散歩や日向ぼっこに出る

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2		3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・相談窓口はあるのか？⇒地域行事の日を相談日にしているが、今のところ相談はない。電話での相談は時々あり対応している。
 ・相談窓口においてどのような人(地域住民や民生委員など)が来られるか知りたい⇒ご家族が直接来所、電話相談がある。

【前回の改善計画】

毎月の行事の際に介護相談の時間をとっているが、第一の窓口としていつでも相談に来られるようにする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

見通しのよい事業所であるためにも、各自治会の行事に参加されてはどうか
 ⇒前回の業務ミーティングで 地域の行事に参加するため、情報を求めていること、事業所として地域へ出ていきたいことを議題にあげて話し合った

【改善計画】 ※ 後日記入

・地域職員に地域行事について情報を収集し 和楽から地域行事へ参加する
 今年度取り組んだ地域の敬老行事や地域サロン等へ出張レクリエーションとして職員が参加する取組を継続する

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	1	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2	3	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	1	
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・利用者以外の心配な方に対して事業所として関わる事が出来ているのか？それはどんな関わりか？していない場合検討している取組み内容はあるのか？ ⇒先月、近所の方から直接電話があり、家でこけて頭をぶつけた。様子を見に来てほしいと連絡があり対応した。

【前回の改善計画】

・民生委員の方も行事や消防訓練などに参加していただけるように声かけを行い、和楽の郷に来られている時の様子を見て頂き、意見交換ができるようにする

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

・行事において地域の高齢者からの意見はどんなものがあったか知りたい⇒普段は友達や近所の人と会う機会が減ったので、友達に合えるこの行事を続けてほしい。送迎があるので参加しやすい等
 ・ご近所の方は本人の暮らしを知っておられますか？自治会全体ではまだまだ情報の共有が出来ていないのでは？⇒Aのチェックリストを使用し、ご家族の許可も得て、地域の仲の良い方や支援者の情報を把握する
 ・相談者が直接相談しづらい場合は、民生委員の方を通して紹介されることがあるので、民生委員とのコミュニケーションを大事にしてほしい

【改善計画】 ※ 後日記入

・Aのチェックリストを使用し、ご家族の許可も得て、地域の仲のよい方や支援者の情報を把握する
 ・自治会長や民生委員の方と顔を合わせたコミュニケーションが図れるように挨拶まわりに行く

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	3	
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域で心配である方等の事例検討が行われていますか？	3	1	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	1	1
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・前回の運営推進会議を実施して事業所内でどのような変化があったか知りたい(職員の意識の変化など)
⇒防災についての議題があがった時にミーティングにて職員へ情報を発信。避難訓練を実行した後も職員から「この場合はどうしたら良いか」と意見がでるようになった。
- ・運営推進会議の会議録の作成配布はどうなっているのか
⇒会議録は作成している。運営推進委員の方へは会議の当日に前回の会議録を配布している。それとは別に市の担当者には会議録をメールで送れていなかった

【前回の改善計画】

- ・運営推進メンバーには 後日、会議録を提出する

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議に参加していますが、運営推進委員が勉強不足で本当に事業所にプラスになっているのかわかりません
⇒運営推進会議で出される意見やアドバイスは西紀北地域の情報も含め、事業所にとって大きなプラスとなっており、運営に活かすことができている。

【改善計画】 ※ 後日記入

- ・市の担当者へ運営推進会議録をメールで送る

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	事業所の防災計画(火災・風水害・地震等)を知っていますか？	2	2	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4		1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		5	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・地域を巻き込んだ避難計画は実際に実施されているのか知りたい
 ⇒事業所だけの防災訓練は実施できた。
 地域や消防団、民生委員、各種団体との連携が必要では
 ⇒消防団との連携は時間の予定が合わず実施できていない。次回、日程調整し参加して頂く予定 民生委員の方からは「大変やから」との意見があった。一度の声かけのみだったので他の役の方も含めて声をかけた

【前回の改善計画】

・避難経路を確認しながら車で避難訓練を行う。車の乗り降りも含めた避難の時間を計測する

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

・今日何がおこるか分からない。想定外の事がある。マニュアルだけに頼らない対応も必要になる。
 大雨の際、和楽から見える居室側の田んぼのどれか一つが浸かり始めたら危険
 ⇒ひとつも目安とする

【改善計画】 ※ 後日記入

・災害時のために法人のマニュアルを活かし、消防団と連携を図るとともに、防災訓練時は民生委員やその他の委員団体へも声をかけ参加を促すとともに意見をいただき反映する

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 信子	法人・事業所の 特徴	和楽の郷は山や畑に囲まれ、近くには小学校や幼稚園があり、子供達の元気な声が聞こえてくるのかな環境です。隣接施設としてグループホームがあり、向いには診療所があるので日中、体調を崩された場合の受診対応が可能です。小規模多機能として、通所、訪問、宿泊を組み合わせた柔軟なサービスを提供し包括的にご利用者、ご家族の生活を支えています。毎月地域住民の方も参加される行事を8年以上継続して行っており、地域に愛される施設を目指しています。
事業所名	小規模多機能 和楽の郷	管理者	志村 卓哉		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	3人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	以前と今に分けてのチェックシートを作り、ご利用者の方をより深く理解できる体制をとる。	チェックシートの活用が上手く出来なかった。導入するタイミングや聞き取り方がわかりにくかった。	以前の生活をより深く理解するシートの活用状況はどうだったか	現在活用が出来ていない為、業務ミーティングにて再度チェックシートの項目、導入の仕方を周知して使用する。
B. 事業所のしつらえ・環境	月に一度、地域の方を招いた行事を行っており和楽の郷を認知して頂き、気軽に立ち寄れる関係が出来ているが今以上に行事参加を促し、気軽に寄れる事業所だと知って頂く。	地域の方を招いた行事は継続出来ており参加者も増えている。気軽に寄れるという点ではまだ、周知出来ていない。	なかなか入りやすい事業所というのは難しい。具体的にどのような取り組みをされているか？	行事の継続、相談に来られて利用にならなかった方も行事への参加を声掛けする。和楽の郷の雰囲気を感じて頂くためにも利用者や散歩や日向ぼっこに出る。
C. 事業所と地域のかかわり	毎月の行事の際に介護相談の時間をとっているが、第一の窓口としていつでも相談に来られるようにする。	行事の時ではないが、電話での相談が時々あり、対応している。	見通しの良い事業所である為にも各自治会の行事にも参加されてはどうか。	地域職員から地域の行事についての情報を収集。和楽から地域行事に参加する。今年度取り組んだ地域の敬老行事や地域サロンへ出張レクリエーションとして職員が参加する取組を継続する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	民生委員の方も行事や消防訓練などに参加して頂けるように声掛けを行い、和楽の郷に来られている時の様子も見て頂き、意見交換が出来るようにする。	民生委員の方から大変との意見をもらい、声掛けも一度のみになり実施出来ていない。	ご近所の方は本人の暮らしを知っておられますが、自治会などでも情報の共有が出来ていないのでは？ 草山地区の高齢者が1人で引きこもりにならないためにも連携を保ち、情報の共有を大切にしてほしい	Aでのチェックシートを活用して御家族にも許可を頂き、地域の仲の良い方や支援者を把握し、情報を持っておく。 自治会長、民生委員の方へ顔を合わせてコミュニケーションが図れるように挨拶に行く
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進メンバーには後日、会議録を提出する。	会議の当日に前回の会議録を渡すようにしていた。市の担当者にはメールで送っていなかった	前回の会議録がメールで送られていない。	市の担当者には会議録をメールで送る。
F. 事業所の防災・災害対策	避難経路を確認しながら車で避難訓練を行う。車の乗り降りも含めた避難の時間を計測する。	歩行での避難経路の確認や実際に車を使い避難開始から避難場所まで時間の計測を行い実施出来た。	事業所だけの防災訓練はおこなわれたとの事ですが、地域、特に消防団、民生委員、児童委員、各種団体などとの連携が必要。	消防団の方とは日程が合わず実施出来なかったが再度調整を行う。民生委員の方は一度声を掛けたのみで大変との意見をもらったが、民生委員やその他の委員団体にも声を掛ける。